

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年11月25日
【四半期会計期間】	第99期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）
【会社名】	カメイ株式会社
【英訳名】	KAMEI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 亀井 文行
【本店の所在の場所】	仙台市青葉区国分町三丁目1番18号
【電話番号】	022(264)6111（大代表）
【事務連絡者氏名】	管理部長 佐藤 清悦
【最寄りの連絡場所】	仙台市青葉区国分町三丁目1番18号
【電話番号】	022(264)6112
【事務連絡者氏名】	管理部長 佐藤 清悦
【縦覧に供する場所】	カメイ株式会社岩手支店 （岩手県盛岡市湯沢十六地割15番地34） カメイ株式会社福島支店 （福島県郡山市長者三丁目1番25号） カメイ株式会社東京支店 （東京都港区虎ノ門三丁目18番19号） カメイ株式会社横浜支店 （横浜市金沢区幸浦二丁目14番地1） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

（注）上記の当社福島支店は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資者の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月11日に提出しました第99期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

<省略>

ファーマシー事業

当事業部門につきましては、新規出店並びにM&Aの推進により店舗数が増加し、取扱い処方箋が順調に推移しました。また、信頼され親しまれる「地域のかかりつけ薬局」としての役割の推進も図りました。

また、新規出店並びにM&Aの推進により店舗数が増加し、取扱い処方箋枚数が順調に推移しました。

以上の結果、売上高は53億79百万円（前年同期比25.7%増）、営業利益は1億40百万円（前年同期は39百万円の営業損失）となりました。

<省略>

(訂正後)

<省略>

ファーマシー事業

当事業部門につきましては、震災直後より気仙沼市や石巻市の主要な医療機関において薬剤師による支援活動を行うとともに、信頼され親しまれる「地域のかかりつけ薬局」としての役割に努めました。

また、新規出店並びにM&Aの推進により店舗数が増加し、取扱い処方箋枚数が順調に推移しました。

以上の結果、売上高は53億79百万円（前年同期比25.7%増）、営業利益は1億40百万円（前年同期は39百万円の営業損失）となりました。

<省略>